



ほけんだより

おうちのひとといっしょによんでね

令和4年6月10日
安田小学校 ほけんしつ
歯と口の健康週間
特別号⑤

6月4日～10日は は くち けんこうしゅうかん 歯と口の健康週間です

むし歯があると宇宙飛行士になれない!?

宇宙空間では気圧の変化によって、むし歯やきちんと治療できていない歯があると、悪化して痛みがひどくなることがあります。そのため、宇宙飛行士は、打上げの前に、外れそうになっている詰め物はないか、飛行中に悪化しそうな歯はないか、歯科医師に検診を受けます。スペースシャトル「エンデバー号」の日本人初の宇宙飛行士である毛利衛さんは「95年の選抜では親不知とむし歯の治療をしないままに2次選抜に臨んだため、不合格通知の紙にはしっかりと『歯科治療の必要を認める』



という一文があった」と話されています。

現在ではむし歯があっても治療してあげれば問題はなく、歯に詰め物があっても大丈夫とのことですが、もしも宇宙で歯が痛くなってしまっても治療ができないため、自分で歯を抜くこともあるのだそうです。むし歯はないに越したことはないですね！歯は大切に！しっかり歯みがきしましょう(^_^)/



歯・口の健康に関する図画・ポスター並びに健康啓発標語コンクール 応募作品の紹介

1年
久保愛琉



3年
児嶋柊佑



6年
荻るりな



3年
久保摩尚



6年
安次嶺漣

